

# 消防だより

第2号

平成25年6月

発行者 / 羊蹄山ろく消防組合

〒044-0003 虻田郡倶知安町北3条東4丁目

TEL 0136-22-2822 FAX 0136-22-5367

## 「消防だより」の発刊にあたり

羊蹄山ろく消防組合もお陰様で発足40年の節目を迎えることができました。

皆様方には、消防に対しまして多大なご支援やご理解、ご協力をいただきましたことに、衷心より厚くお礼を申し上げます。

さて、平成24年度から消防本部により運用を開始しました「指令センター」において、初年度で2,500件余りの急増する災害通報を受理し、管内7つの消防署・支署が一丸となりスピーディな現場活動による被害の軽減を図るなど、着実に住民の安心安全を高めたところです。

また、今後の人口の推移や消防無線のデジタル化など時代の変化に即応するために、羊蹄山ろく地域にふさわしい消防サービスの向上と財政効果を目的とした、「消防力整備10年プラン」を作成し、高齢化により急激に増加している救急業務への対応と組織の強化を関係町村のご理解をいただきながら目指しているところです。

今後も引き続き、安心して安全な街づくりに消防機関が力を合わせて全力で取り組んでまいりますので、皆様方のより一層のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。



羊蹄山ろく消防組合 消防長 川村順二

## 消防職団員・消防車両等の配置状況

署・支署名	職員数	消防自動車	救急自動車
消防本部	10名	1台	
倶知安消防署	29名	5台	1台(高規)
蘭越支署	16名	3台	1台(高規)
ニセコ支署	16名	2台	1台(標準)
真狩支署	7名	2台	
留寿都支署	8名	2台	
喜茂別支署	16名	2台	1台(標準)
京極支署	16名	3台	1台(標準)
合計	118名	20台	5台

※(高規～高規格救急隊、標準～標準救急隊)

消防団名	団員数	消防自動車
倶知安消防団	130名	8台
蘭越消防団	121名	12台
ニセコ消防団	70名	3台
真狩消防団	47名	4台
留寿都消防団	49名	4台
喜茂別消防団	64名	4台
京極消防団	55名	2台
合計	536名	37台

【平成25年4月1日現在】

## 平成25年度羊蹄山ろく消防組合 当初予算の概要

平成25年3月の第1回組合定例議会において、羊蹄山ろく消防組合一般会計の予算が審議、可決されました。その概要をお知らせいたします。

羊蹄山ろく消防組合の一般会計予算の総額は、12億4,800万8千円で前年度と比較をしますと9,626万4千円、8%の増額となっております。歳入の主なものとしましては、分担金及び負担金(関係町村負担金)として歳入全体の98%、歳出については消防費が96%を占め、続いて公債費(借入金の償還)となっております。

### 一般会計 【歳入】

区分	予算額	増減
分担金及び負担金	1,229,006千円	7%
使用料及び手数料	650千円	増減なし
財産収入	570千円	増減なし
繰越金	1千円	増減なし
諸収入	17,781千円	1,058%

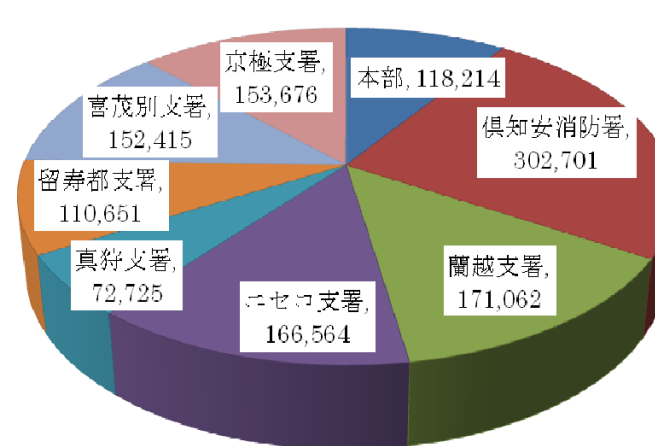
### 【歳出】

区分	予算額	増減
議会費	527千円	△74%
消防費	1,199,553千円	9%
うち消防本部費	80,634千円	7%
うち通信指令費	34,027千円	12%
うち監査委員費	339千円	△0.2%
うち常備消防費	889,816千円	2%
うち非常備消防費	89,882千円	9%
うち消防施設費	104,855千円	122%
公債費	47,828千円	8%
予備費	100千円	増減なし

主な設備整備事業として留寿都、喜茂別、京極支署消防団の車両、ニセコ支署においては平成16年度導入した救急自動車の更新、さらに消防力の充実・強化を図るため「火災・救急・救助」活動用資機材の新規購入並びに消防用ホースの更新、消防団員の装備の充実など、多種・多様化する消防活動に対応する予算を盛り込んでおります。

組織強化としては、新たに災害活動における消防職員の手当の統一と、消防団員の報酬額を全道平均額への見直しをしました。また、災害情報通信体制の維持のため「高機能消防指令システム」並びに「消防救急デジタル無線設備」の維持管理経費を引き続き計上しております。

### 【署・支署別一般会計歳入予算の内訳】 (千円)



### 【統一した特殊勤務手当】

区分	業務	金額
救急救助出動手当	救急、救助活動に従事する職員	200円
派遣手当	国の要請等に基づいて出動する職員	800円

### 【見直しをした消防団員年報酬】

階級	年報酬額
団長	89,000円
副団長	68,000円
分団長	52,000円
副分団長	43,000円
部長	36,000円
班長	33,000円
団員	30,000円

## 災害出動状況について

平成24年における羊蹄山ろく消防組合の救急出動を含めた災害出動総件数は2,309件で、前年の1,955件に対し354件と大幅に増加しました。

出動区分別にみると、火災出動は34件で、前年の15件に対し19件増加。また、火災により死者2名、負傷者3名が発生しました。救急出動は2,016件で、前年の1,785件に対し231件増加。この出動件数は当組合で最も多かった平成16年の1,800件を大幅に超え、過去最高の件数となりました。これは、急速な高齢化とともに高齢者の急病事案が増加したと考えられ、今後の救急業務の更なる充実が必要となります。

火災・救急出動以外の出動件数は259件で前年の155件に対し大幅に増加しました。近年の災害発生状況を見ると、外国人スキーヤーによる冬季間の事故並びに山菜採り行方不明及び河川・山岳救助などの行楽中における事故が増加傾向にあります。



<山菜採り行方不明者救助活動>

【町村別災害出動状況】

区分 町村別	火災 件数	救急 出動	救助 出動	警戒 他	合 計
倶知安町	9	754	22	87	872
蘭越町	5	254	7	27	293
ニセコ町	8	431	14	21	474
真狩村	1		3	6	10
留寿都村	4		4	16	24
喜茂別町	4	319	10	15	348
京極町	3	258	9	18	288
合計	34	2,016	69	190	2,309

## 羊蹄山ろく危険物安全協会総会が開催されました

平成25年5月30日羊蹄山ろく危険物安全協会（久保会長・京極石油）総会が行われました。

総会に先立ち、北海道危険物連合会会長表彰伝達が行われ、JAようてい喜茂別給油所が受賞されました。

当協会は管内7ヵ町村の危険物（ガソリン、灯油等）を取り扱っている63の事業所が加盟し、危険物災害、「ゼロ」を目指し活動しています。



久保会長より伝達を受ける  
JAようてい喜茂別給油所

平成24年4月1日から倶知安町、蘭越町、ニセコ町、真狩村、留寿都村、喜茂別町、京極町7つの町村からの119番通報を消防本部指令センターで一括して受け付けております。

これにより、消防・救急の初動体制を強化、早期に近隣町村の消防車、救急車が応援出動し被害の拡大を防止します。



☆ 管内で発生している災害について確認したい場合は、災害案内ダイヤル「TEL 22-6655」をご利用ください。

コンピューターの音声で、火災等の発生場所、災害状況を案内しています。まれに119番若しくは一般加入電話で災害場所の確認をされる方がいますが、実際の災害通報の受け付けに支障を来す可能性がありますので、ご協力お願いいたします。

☆ 最寄りの消防署に電話を掛けても消防本部指令センターに繋がる時があります。

災害出動等で一般電話に対応出来ない場合、「5～10秒」で消防本部指令センターに繋がります。あれ？と思う時もあると思いますが、消防本部指令センターで用件を受け付けし、対応いたします。

☆ 消防車、救急車を呼ぶときは「落ち着いて」係員の質問に答えて下さい。

119番通報をする際、早口になったり、気持ちが焦ってしまい係員の質問に答えることが出来ないケースがあります。

落ち着いて・はっきり・ゆっくりと、係員の質問に答えて下さい。また、命にかかわるような症状があると判断した場合、応急手当（止血法や心肺蘇生法等）を通報された方をお願いする事もあります。落ち着いて係員の指示に従って下さい。

通報者が外国人又は係員が更に詳細な場所の特定を必要と判断した場合、通訳担当者又は管轄する消防職員と通報者、係員、3者で通話する場合があります。

☆ 最寄の消防署が災害出動している場合には近隣の消防署から救急車、消防車が出動しますので到着までに時間を要する場合があります。